

和歌山大学観光学会 第8回大会

和歌山大学観光学会第8回大会は、本学大学院観光学研究科生による修士論文発表、博士論文報告検討会（ポスターセッション）および2018年度観光学部卒業論文賞受賞者による発表を行います。事前の参加申込は不要です。

会員のほか、一般の方の参加も歓迎いたします。多くの皆様のご来聴をお待ちしております。

2019年

3月19日（火）

9時10分～16時

和歌山大学 西4号館

T-101 教室、多目的スペース

（和歌山市栄谷 930 番地）

〔プログラム（詳細は裏面参照）〕

- ◆ 2018年度 和歌山大学大学院観光学研究科博士前期課程 修士論文発表（M2 成果発表）
- ◆ 2018年度 和歌山大学大学院観光学研究科博士前期課程（短期履修コース）修士論文発表
（成果発表）
- ◆ 2018年度 和歌山大学大学院観光学研究科博士後期課程 報告検討会（D1、D2）
〔ポスターセッション〕
- ◆ 2018年度 和歌山大学観光学部卒業論文賞受賞者による口頭発表

■ お問い合わせ先

和歌山大学観光学会事務局

〒640-8510 和歌山市栄谷 930 和歌山大学観光学部観光実践教育サポートオフィス内
TEL / FAX 073-457-8553 E-mail tourism-er@center.wakayama-u.ac.jp
URL http://www.wakayama-u.ac.jp/tourism/tourism_studies.html

主催：和歌山大学観光学会

共催：和歌山大学観光学部

和歌山大学観光学会 第8回大会 プログラム

2019年3月19日(火) 9時10分～16時

◆受付、および準備		
9:00	～	9:10 受付、および準備
◆開会		
9:10	～	9:15 開会の辞
◆2018年度 大学院観光学研究科博士前期課程 修士論文発表 (M2成果発表) (各 発表12分、質疑応答3分)		
9:15	～	9:30 農村資源を活かした体験型観光による持続的な農村観光に関する研究 ～大連市甘井子区紅旗鎮岔鞍村の農家利用者アンケートを手がかりとして～ 徐 凱
9:30	～	9:45 余暇活動としての災害ボランティア 労働・余暇関係論の観点から 中村 勇太郎
9:45	～	10:00 EXPLORING DESTINATION IMAGE OF GABON AMONG JAPANESE POTENTIAL TOURISTS OGANDAGA STEPHANE
10:00	～	10:15 サウンドマークとしての高野山の『声明(しょうみょう)』の考察 栗山 和美
10:15	～	10:30 〔優秀修士論文賞〕 中国人若年層観光客向けの土産物開発と売り方に関する研究 高 爽
10:30 ～ 10:40 休憩(10分)		
10:40	～	10:55 日本におけるアニメ聖地巡礼の国際展開～中国人を中心に 周 翔
10:55	～	11:10 シェアリングエコノミーに対する消費者の知覚リスクに関する研究 張 曉宇
11:10	～	11:25 訪日中国人観光客に対する観光情報提供媒体の分析 ～創造的翻訳からの考察～ 陳 思イ
11:25	～	11:40 University Students' Perceptions on Support for Tourism Development: The Case of Solomon Islands. BOKA EMARLYN MARADE
◆2018年度 大学院観光学研究科博士前期課程 (短期履修コース) 修士論文発表 (成果発表) (各 発表12分、質疑応答3分)		
11:40	～	11:55 〔最優秀修士論文賞〕 マスターズスポーツ大会参加者の大会参加へのめり込み度と相互協調的幸福感の関連性について ～レジャー参加パターン間における比較検証～ 児嶋 恵伍
11:55	～	12:10 インバウンド観光に対応する観光教育についての考察 ～和歌山県における小中学生による観光ガイド活動の事例を通して～ 森 さえか
12:10 ～ 13:00 昼休憩(50分)		
◆2018年度 大学院観光学研究科博士後期課程 (D2、D1報告検討会) (ポスターセッション) 13:00～14:20 (80分)		
〔開始説明〕 〔プレビュー〕 13:00	～	13:10 ③ 観光におけるジェンダーの平等: SDGsの観点から Gender equality in tourism: SDGs perspectives 岡田 美奈子
	～	④ 観光経験がライフスタイル移住の意思決定に与える影響～沖縄への移住者を対象としたM-G T A分析に基づく～考察～ 小原 満春
〔奇数ブース発表〕 13:10	～	13:40 ⑤ Generalized Approach to Tourist Ethnocentrism (the GATE): analysis for application in tourism research KIMBOUKAMBA HERMANN
	～	⑥ 農山村観光とインタープリテーション 瀬戸 陽子
〔プレビュー〕 13:40	～	13:50 ⑦ 韓国医療観光に対する考察- 潜在的な医療観光客を中心に 張 美慶
	～	⑧ 政策変遷による観光教育の変容 福本 賢太
〔偶数ブース発表〕 13:50	～	14:20 ⑨ 訪日中国人観光客の観光需要に関わる経済要因について 森田 金清
	～	⑩ 市民マラソンにおけるイベント満足度が目的地の認知、イメージ、及び行動的ロイヤリティに与える影響: 赤穂シティマラソン大会を事例に 山口 志郎
	～	⑪ 日本のクルーズ二極化形成に資する外国船社の役割 糸澤 幸子
	～	⑫ 県境地域における持続可能性 和歌山県東牟婁郡北山村を事例に 竹本 彩乃
	～	⑬ 民泊事業を取り巻く消費税の課題とキャッシュレス化がもたらす会計実務の方向性 藤原 久嗣
	～	⑭ 時代の変化に応える商店街における活性化の可能性についての考察 松田 桃子
	～	⑮ Tourism and Gender Equality in a Conservative Community Mina Kamal Asham Shafiek
	～	⑯ 宗教的な聖地の商品化と僧侶の役割 ～和歌山県にある密教の聖地 高野山を事例に～ 築田 香織
14:20 ～ 14:50 ネットワーキングタイム 30分 (ベストポスター投票集計)		
◆2018年度 観光学部卒業論文賞受賞者による口頭発表 (各 発表12分、質疑応答3分)		
14:50	～	15:05 卒業論文賞、修士論文賞講評、ベストポスター結果発表 審査委員会委員
15:05	～	15:20 〔最優秀卒業論文賞〕 弓道選手の心理的スキルに関する研究: 日本のスポーツ価値志向に着目して 永野 杏奈
15:20	～	15:35 〔優秀卒業論文賞〕 観光映像のまなざし ～インバウンド時代の日本の観光PRを国際観光映像祭の視点から～ 川島 拓
15:35	～	15:50 〔優秀卒業論文賞〕 歩行者のための街路空間活用を中心とした持続的なまちづくり活動に関する研究 ～三宮中央通りまちづくり協議会とKOBEパークレットに着目して～ 中野 美里
◆閉会		
15:50	～	16:00 閉会の辞